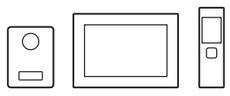
Panasonic

取扱説明書
（安全・準備編）



製品名	品番
ワイヤレスモニター付テレビドアホン（電源コード式）	VL-X70AHF VL-X70AHS

Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

保証書付き
施工説明書　別添付

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（右記）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。
- **本製品は、侵入や盗難などの犯罪を阻止することや安全を保証するものではありません。万一、損害が発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。**

PNQX9338YA

PNQX9338YA
C0126MR1066
Printed in Vietnam

パナソニック株式会社

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Corporation 2026

はじめに

本書は、正しく安全に使うためのご注意や準備などを記載したものです。

詳しい操作、別売のカメラやその他の連携機器との接続などは、電子版の取扱説明書（詳細編）を参照してください。

- スマートフォンなどでQRコードを読み取り、表示されたサイトにアクセスしてください。（通信料はお客様のご負担になります）

説明
取扱説明書 X70A

- 本書では、テレビドアホンの親機を「モニター親機」、カメラ玄関子機を「玄関子機」、ワイヤレスモニター子機を「子機」と表記しています。

付属品

ご確認のうえ、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- **玄関子機用・モニター親機用**
  施工説明書に記載しています。
- **子機用**
  □ 充電台 .....1台　□ 電池パック.....1個

- 電源プラグキャップおよび包装材は、商品を取り出したあと適切に処理をしてください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠危険

〈電池パックについて〉

液もれ・発熱・破裂を防ぐために

禁止

- **■ 分解・改造しない**
- **■ 指定の電池パック以外は使用しない**
- **■ 付属の電池パックを、この機器以外に使用しない**
- **■ 火の中に捨てたり加熱しない**
- **■ 端子を金属などに接触させない**
- **■ ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない**

❗ **■ 専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する**

事故を防ぐために

禁止

- **■ 液もれしたとき、“液”に触れたり目に入れない**
  （皮膚や衣服に付いたり目に入ると、皮膚の障害や失明などの原因）
  ➔ 皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。目に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告

火災・感電などを防ぐために

禁止

- **■ 分解・修理・改造しない**
  ➔ 修理は販売店へご相談ください。
- **■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**
- **■ 雷が鳴ったら、モニター親機・充電台・電源プラグに触れない**
- **■ 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない**
- **■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない**
  ・傷つける、加工する、熱器具に近づける、コードに過度なストレスを加える（無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど）（傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因）
  ➔ 修理は販売店へご相談ください。

⚠警告

火災・感電などを防ぐために

禁止

- **■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100 V以外での使用はしない**
  （たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因）
- **■ 機器内部に金属物を入れない**
  ➔ 金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。
- **■ 機器（子機用充電台や電源コードを含む）に水をかけたり、ぬらしたりしない**
  ➔ ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。
- **■ 本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器の上などに置いたりしない**

❗

- **■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む**
  （差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因）
  ➔ 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- **■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる**
  （プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因）
  ➔ 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
- **■ 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切る**
  （そのまま使用すると、火災や感電の原因）
  ➔ 使用を中止し、販売店へご相談ください。
- **■ 電源プラグを抜くときは、プラグ本体（金属でない部分）を持って抜く**
  （コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因）

事故などを防ぐために

禁止

- **■ microSDカードは、乳幼児の手の届くところに置かない**
  （誤って飲み込むおそれあり）
  ➔ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- **■ 医療機器の近くでの設置や使用をしない※1**
  ・手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室の略称）などには持ち込まない
- **■ 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※1**
  （※1 本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因）
- **■ ケーブルを引っ張ったり、ぶら下がったり、コネクター部に無理な力を加えない**

❗

- **■ 心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す**
  （本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合あり）

Panasonic　出張修理

テレビドアホン保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※品番（お買い上げの製品品番□にチェックしてください。）	□VL-X70AHF　□VL-X70AHS
保証期間	お買い上げ日から　本体1年間（ただし電池パックは除く）
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電話（　）　－
※販売店	住所・販売店名 電話（　）　－

パナソニック株式会社
〒570-0021　大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号　修理ご相談窓口 0120-878-554

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

見本

⚠注意

事故・けが・財産の損害などを防ぐために

禁止

- **■ 不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない**
  （落下による破損やけがの原因）
- **■ スピーカーに耳を近づけて使用しない**
  （急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こすおそれあり）
- **■ 子機用充電台にコインや指輪などの金属物を載せない**
  （金属物が熱くなり、やけどの原因）
- **■ 子機用充電台に磁気に弱いもの（キャッシュカード、通帳など）を近づけない**
  （子機用充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります）

使用上のお願い

子機・充電台をこんなところに設置しない

■ 変形・故障・動作不良などの原因になります。
- ●火気・熱器具・冷暖房機の近く
- ●直射日光の当たる場所
- ●温度変化が激しく結露が発生する場所
- ●振動、衝撃のあるところ
- ●反響の多いところ
- ●硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどが発生するところ
- ●マグネット対応ボード（壁）の近く

■ AMラジオの雑音の原因や、子機の充電ができないことがあります。
- ●AMラジオの近く
- ●テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近く

電波を使う次の機器から離す

■ 電波干渉によりノイズ発生などの原因になります。
- ●テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置
- ●CSデジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のテレビ、レコーダーなど）

■ モニター親機の無線LANを使うときは、次の機器からも離してください。
- ●電子レンジ
- ●ワイヤレスAV機器（テレビ、ステレオ、パソコンなど）
- ●その他（設置環境によって影響が出る場合あり）
  - ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  - ・万引き防止システム（書店やCDショップなど）
  - ・アマチュア無線局
  - ・工場や倉庫など物流管理システム
  - ・鉄道車両や緊急車両管理システム
  - ・マイクロ波治療器
  - ・Bluetooth®対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

電源プラグを差し込む位置

電源プラグは、抜きやすい場所にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

モニター親機/玄関子機/子機と無線機器の通信

- **● モニター親機、子機およびDECT準拠方式の別売品の機器間は、DECT準拠方式の電波（1.9 GHz帯）で通信します。**
- **● モニター親機と無線ルーター間は、無線LANの電波（2.4 GHz帯）で通信します。**
- **● 玄関子機とスマートフォン間は、Bluetooth®の電波（2.4 GHz帯）で通信します。**
- スマートフォンを連携させるには、インターネットに接続したルーター（市販品：グローバルIPアドレスが付与されているインターネットに対応したもの）にモニター親機を接続する必要があります。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては、電波の影響を受けて雑音が入る場合があります。

傍受について

- 本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

各機器の使用可能距離（範囲）

〈DECT準拠方式の場合〉

モニター親機と各機器（子機など）は100 m以内で使用してください。（間に障害物がない場合）※1※2

〈無線LANの場合〉

モニター親機と各機器（無線ルーターなど）は、電波が届く範囲内で使用してください。※1

〈Bluetooth®の場合〉

玄関子機とスマートフォンは、電波が届く範囲内で使用してください。※1

※1 機器間の距離が離れていたり、機器間に次のように電波を通しにくい（または電波を反射する）障害物があると、電波が弱くなって通信が不安定になったり、電波が圏外になって使えないことがあります。
- ・複層ガラスの窓や金属製のドアや雨戸
- ・アルミはく入りの断熱材が入った壁
- ・コンクリートやトタン製の壁
- ・壁を何枚もへだてたところ
- ・各機器をそれぞれ、別の階や家屋で使うとき

※2 モニター親機と各機器（電話/ファクス親機は除く）間に上記のような症状がある場合は、中継アンテナ（別売品）をお勧めします。
- ・モニター親機と電話/ファクス親機間に中継アンテナは使えません。
- ・中継アンテナで無線LANの電波は中継できません。

電波の通信方式

DECT準拠方式の電波

- **● モニター親機や子機は、1.9 GHz帯の周波数を使用します。**
  モニター親機や子機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す下記のマークが表示されています。
  （一般社団法人　電波産業会
  標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9—D

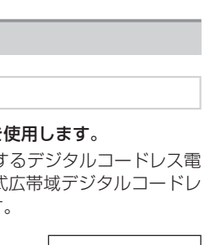
- **● J-DECTロゴは、DECT Forumの商標です。J-DECTのロゴはARIB STD-T101に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。**
  同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- **● モニター親機や子機の使用周波数に関わるご注意**
  モニター親機や子機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
  1. モニター親機や子機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、モニター親機や子機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、モニター親機や子機の電源プラグを抜いて、裏面の「ご相談窓口」にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
  2. その他、何かお困りのことが起きたときは、裏面の「ご相談窓口」へお問い合わせください。

無線LAN/Bluetooth®の電波

- **● 使用周波数帯**
  モニター親機や玄関子機は2.4 GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。
- **● 周波数表示の見かた**
  周波数表示は、定格銘板に記載しています。
  ① 2.4 GHz帯を使用
  ② 変調方式が DS-SS方式/OFDM方式で、電波与干渉距離40 m以下
  ③ 2.4 GHz ～ 2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する
  ④ 変調方式がその他の方式で、電波与干渉距離80 m以下



  ⑤ 2.4 GHz ～ 2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する

- **● モニター親機や玄関子機の使用周波数に関わるご注意**
  モニター親機や玄関子機の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
  1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、モニター親機の電源プラグを抜いて、裏面の「ご相談窓口」にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
  3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏面の「ご相談窓口」へお問い合わせください。

- **● 使用制限**
  - ・すべてのBluetooth® 機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
  - ・ワイヤレス通信するBluetooth® 機能対応機器は、Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であっても、機器の仕様や設定により接続できないことがあり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。
  - ・Bluetooth® 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時はご注意ください。
  - ・ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

セキュリティ

下記は無線LANまたはLANケーブルを使ったネットワーク接続・通信に関する注意事項です。
特に無線LANでは、電波を利用してパソコンなどと情報のやり取りを行いますが、ご利用時の電波は、通信可能範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、注意が必要です。

- **● モニター親機をインターネットに接続してご使用になる場合、電子版の取扱説明書（詳細編）および接続する無線LAN機器の取扱説明書に従って、暗号化などの適切なセキュリティ設定を行ってください。**
  - ・無線LANの場合は、仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあります。ご理解のうえ、ご使用ください。
- **● セキュリティに関する設定を行わないと、悪意のある第三者によって、次のような被害を受ける場合があります。**
  - ・通信内容（画像、メール情報、ID、パスワードなど）の傍受
  - ・ネットワークへの不正な侵入による情報漏えい
  - ・なりすましによる通信内容の改ざん
- **● 公衆Wi-Fi®（公衆無線LAN）を使用する場合は、必ず暗号化レベルを確認して、セキュリティレベルが低いときは使用を控えてください。**
- **● セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。**

スマートフォンの連携利用

専用アプリ「ドアホンコネクトS」（以降、ドアホンコネクトSアプリ）を利用してスマートフォンを連携させる場合はさらに、スマートフォンのご利用においてセキュリティに関する適切な措置や対応が必要です。
適切な措置や対応をしないと、悪意のある第三者によって、次のような被害を受けることがあります。
- ・本システムを経由した個人情報の流出
- ・本システムの違法な使用
- ・本システムの使用干渉および使用停止

〈必要な措置や対応について〉
- ● スマートフォンと無線ルーター間のWi-Fi通信は、暗号化してください。
  - ・Wi-Fi通信は、利用可能な最も安全な暗号化方式を使用してください。WPA3-SAE、WPA2-PSK（AES）をお勧めします。
  - ・ルーターの脆弱性が報告された場合は、ルーターの設定やファームウェアを更新してください。
- ● スマートフォンを紛失した場合は、モニター親機から減設してください。
- ● セキュリティ上の重要な操作（MACアドレス、機器IDなどの利用者情報の削除など）を行う場合は注意して行ってください。
- ● スマートフォン内部の利用者情報漏えいを防止するために、端末ロック機能を有効にしてください。
- ● 修理時に設定情報を消去、変更される可能性があるため、重要なものは記録して保管しておいてください。
- ● 不要となったスマートフォンは、モニター親機から減設し、ドアホンコネクトSアプリをアンインストールしてください。

パスワードなどの取り扱い

- ● スマートフォン連携やAiSEG連携などの機能を利用するには、パスワードなどが必要な場合があります。これらの情報を、当社のカスタマーサポートなどを装って、メールや電話などで不正に取得しようとするフィッシング詐欺などにはご注意ください。

インターネットに接続したとき

専用サーバーに次の情報が送信されますが、お客様個人や住所を特定するものではありませんのでご了承ください。
- **● モニター親機のID番号とMACアドレス、WAN側のグローバルIPアドレスやポート番号（モニター親機・サーバー・スマートフォンを連携させるため、次のときに送信します）**
  - ・電源投入後、初めてインターネットに接続したときや、スマートフォン側から接続要求があったとき
  - ・WAN側のグローバルIPアドレスやポート番号が更新されたとき
- **● モニター親機のMACアドレス・バージョン（新しいソフトウェアがあるかどうかの確認のため、定期的に送信します）**

新しいソフトウェアがあるときは自動で更新されます。更新中は本機のすべての機能が利用できません。

〈免責事項〉
- ● 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ● 以下に起因して発生した損害などについて、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
  - ・無線通信を利用しているサービス、機能は、通信環境や使用状況、ネットワーク障害などにより、適切に動作しないことがあります。
  - ・お客様がお使いの回線事業者やプロバイダーが採用している接続方式等によっては、インターネットへの接続ができなかったり不安定となる場合があります。すべてのご利用環境下で、インターネットに接続ができることを保証するものではありません。

お手入れ

お手入れに、塩素を含む洗剤、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

モニター親機・子機・充電台のお手入れ

柔らかい布でから拭きしてください。
- ● 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞って拭いてください。

〈子機を拭くとき〉

誤操作防止のため、電池パックを抜いてください。

〈電源プラグや充電台を拭くとき〉

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。
（水を含ませて拭いた場合は、十分に乾いてからコンセントに差し込んでください）

玄関子機のお手入れ

水を含ませた柔らかい布で、定期的に拭いてください。
- ● 外観を長くきれいに保つためには、2～3か月に1回、拭いてください。（さびによる劣化軽減のため）

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障し、保証期間内に修理ご依頼いただいた場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合は、修理ご相談窓口にご連絡ください。
   （ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入された販売店で修理をお受けになれない場合は、修理ご相談窓口にご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合は、原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）取付場所の移設、輸送、落下、衝撃などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   ただし、車載を目的とした機器は除く
   （ホ）機器以外の障害（例えば接続された相手機器の故障や電話回線の故障など）による故障及び損傷
   （ヘ）電池や消耗または摩耗した部品交換の場合
   （ト）一般家庭用以外（例えば、業務用など）に使用された場合や指定外の動作環境で使用された場合の故障及び損傷
   （チ）本書のご提示がない場合や、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （リ）離島または離島に準ずる遠隔地への出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は、本書表面をご参照ください。

修理メモ

※ご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものであり、本保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご覧ください。
※修理に際し、本体交換となる場合や再生部品、代替部品を使用する場合があります。交換した本体や部品は回収させていただきます。
※This warranty is valid only in Japan.

使用上のお願い（つづき）

その他

プライバシー・肖像権

玄関子機の設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

自動応答メッセージのご利用

本機には、玄関子機着信時に宅配業者様へ荷物の置き場所を促す応答メッセージを設定し自動で流す機能があります。

この機能を利用して置かれた荷物の紛失や損傷、事故の発生などについて、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

火災警報器・ガス警報器・非常ボタンとの連携

本機の故障・不具合・誤動作などによる不通知・誤通知に関しては、当社は保証書に基づき本機を修理することを除き、その結果生じた事件・事故および損害などの責任を負いかねますのでご了承願います。非常ボタンの作動は外部からの何らかの救援行為等を保証するものではありません。

個人情報について（修理・譲渡・廃棄など）

本機には、次のような個人情報が記録されます。

- モニター親機の本体メモリーやmicroSDカードには
  - 来客映像などの録画・録音データ
- 付属や別売のドアホン/電話両用子機の本体メモリーには
  - お客様自身で登録した電話番号や氏名などの電話帳データ
  - 電話によって記録された発信履歴などのデータ

これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

〈免責事項〉

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

〈本機の修理を依頼するとき〉

- モニター親機の録画データは、修理依頼の前に必要に応じてmicroSDカードにコピーし、モニター親機から必ず取り出して保管ください。また、子機の電話帳データはメモを取るなどして保管ください。
- データの保管後、モニター親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。
  - 初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。
  - 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

ご使用のmicroSDカードはモニター親機から取り出し、モニター親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。（初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます）

〈microSDカードを譲渡・廃棄するとき〉

microSDカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

本機やパソコンによる「フォーマット」や「消去・削除」では、多くの場合、microSDカード内のデータは完全には消去されません。譲渡の際は、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってmicroSDカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。

また廃棄の際は、microSDカードを物理的に破壊するか、microSDカード内のデータを完全に消去して地域ルールに従って、分別廃棄をお願いします。

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
- 施工説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するときは、万一の落下防止のため、モニター親機、玄関子機を壁から取り外してください。電源線を直結している場合などは、取り外しをお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本機は電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線LANを含む）に直接接続することができません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーターを経由して接続してください。
- モニター親機の銘板（製品名や品番などを表示したラベル）は、機器の背面にあります。
- 充電台の銘板（製品名や品番などを表示したラベル）は、機器の底面にあります。
- 本機をご使用中に、モニター親機のパネル面や子機/充電台など、温度が高くなる部分がありますが、性能・品質には問題ありません。
- モニター親機は定期的に自動で再起動します。再起動中は本機の機能が利用できません。

保証とアフターサービス　よくお読みください

ご相談の前に　右記のご相談窓口のよくあるご質問（FAQ）や、電子版の取扱説明書（詳細編）の「困ったとき」などでご確認ください。

修理などは…

■ まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　　）　－
お買い上げ日　　年　　月　　日
品　番

修理を依頼されるときは…

直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日・品番・下記の内容をご連絡ください。

製品名	テレビドアホン
故障の状況	できるだけ具体的に

- **保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**

  保証期間：お買い上げ日から本体1年間

  ただし、電池パックは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

- **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

  ※修理料金は、次の内容で構成されています。

  技術料　診断・修理・調整・点検などの費用

  部品代　部品および補助材料代

  出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、右記に記載の、ご相談内容に応じた窓口へご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のテレビドアホンの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実
詳しくはこちら　https://club.panasonic.jp/aiyo/

- 本機に添付の『「商品登録」のご案内』に表示してあるQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。

ご相談窓口

使い方・お手入れなどのご相談

よくあるご質問（FAQ）やチャットなどでご確認、ご相談できます。

https://panasonic.jp/support/

AIオペレーターによる対応はこちら(24時間365日受付)　0120-878-983

有人対応の受付時間 9:00～18:00 月～土曜日(祝日・正月三が日を除く)

・固定電話をご利用の方はこちら　0120-878-983

・上記番号がご利用いただけない場合はこちら　0570-087-983（有料）

FAXフリーダイヤル：0120-878-236

電話番号・受付時間は予告なく変更する場合があります。最新情報は上記QRコードから確認できます。

修理に関するご相談

修理のご相談・お申し込みができます。
【オンライン24時間365日受付】

https://panasonic.jp/support/repair.html

0120-878-554　左記電話番号がご利用いただけない場合は　03-6633-6700

受付時間 9:00～18:00（一部地域を除く）

・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。（パケット定額サービス未加入の場合、高額になる可能性があります）
・ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
・上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。
・受付時間などの最新情報はWebサイトをご確認ください。

商標・図記号

商標など

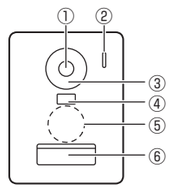
- microSDXC ロゴはSD-3C, LLC の商標です。
- モニター親機や子機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
  This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標または商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。
  パナソニック ホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 「ECHONET Lite」とエコーネットロゴマークはエコーネットコンソーシアムの商標です。
- その他、本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

機器に表示している図記号について

記号	意味
～	交流（AC）

各部の名前と働き

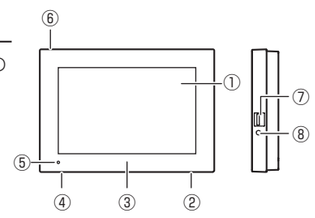
■ 玄関子機
VL-VH576F：VL-X70AHFに付属
VL-VH559S：VL-X70AHSに付属



① カメラレンズ
② マイク
③ 品番
④ LEDライト（照明用）
⑤ スピーカー
- 前面のパネルの裏側にあります。
- 音声は呼出ボタン上部の隙間から聞こえます。

⑥ 呼出ボタン・ランプ（赤）
- モニター親機の電源が入るとランプが点灯します。

■ モニター親機〈品番：VL-MX70A〉

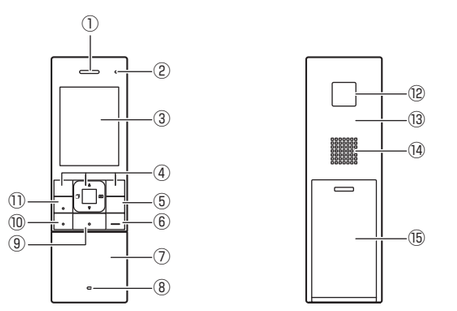


① タッチパネル
② スピーカー
③ お知らせランプ・タッチキー
- 点灯/点滅は、呼び出しの応答や通話の終了、報知の停止など状況に合わせた操作ができます。

④ 製造番号
- 底面に記載しています。

⑤ マイク
⑥ 品番
⑦ microSD挿入口
⑧ [リセット]ボタン
- 動作がおかしいときは先端の細いもので押してください。（録画した画像、登録した設定内容などは消えません）

■ 子機〈品番：VL-WD630〉



① 受話口
- 電話のときに使います。

② 充電ランプ
③ 画面
④ [マルチファンクション]ボタン
- 画面に表示された機能を操作したり、画面上の項目を選択したりするときに使います。

⑤ 室内呼・保留ボタン
- 家の中にいる家族を呼び出すことができます。

⑥ [終了]ボタン
⑦ フリップ
- フリップを開いてダイヤルします。

⑧ マイク（送話口）
⑨ [通話]ボタン・ランプ
⑩ [外線]ボタン・ランプ
- 外線から着信があったり、外線に発信したり、スピーカーホンで通話したりするときに使います。

⑪ [モニター]ボタン・ランプ
- 玄関子機やカメラの映像を確認できます。

⑫ [非常]ボタン
- モニター親機に非常事態を知らせて、モニター親機や子機から警報音を鳴らすことができます。また、登録されているスマートフォンにも通知します。
- 定期的な点検をお願いします。（詳しい使いかたや点検のしかたは、電子版の取扱説明書（詳細編）を参照してください）

⑬ 品番
⑭ スピーカー
- 玄関子機との通話(室内通話を含む)で使います。

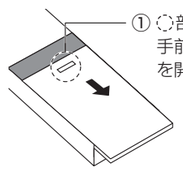
⑮ 電池カバー

お知らせ
- ①⑦⑩は電話/ファクスに増設すると使えます。

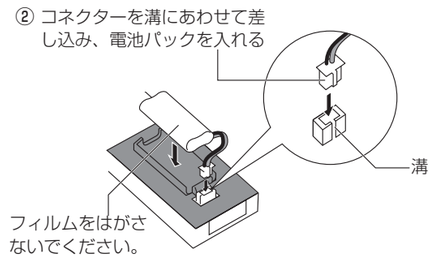
準備する

子機を準備する

1 電池パックを入れる



① ◌部を押し下げながら手前に引き、電池カバーを開ける



② コネクターを溝にあわせて差し込み、電池パックを入れる

③ 電池カバーを元のように閉める

2 電源コンセントに接続した充電台に子機を置き、約8時間充電する



充 電 中：**点灯**
充電完了：**消灯**

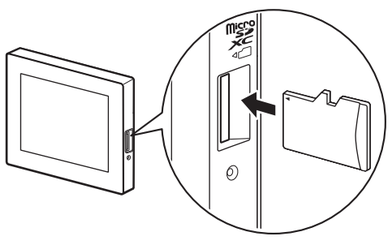
- 充電時間は長くなることがあります。
- 子機は充電台に置いたままでも過充電されません。
- 使用後は充電台に子機を戻すことをお勧めします。

microSDカードを使う

- 本機にはmicroSDメモリーカードは付属されていません。
- 本機はSD規格に準拠したmicroSDメモリーカードに対応しています。

〈microSDカードを入れるとき〉

1 モニター親機の画面が消灯している状態で、まっすぐ押し込む



〈microSDカードを取り出すとき〉

1 画面が消灯していることを確認してから、中央部を押す

〈対応しているmicroSDカードの種類と容量〉
- microSDHCメモリーカード：16 GB～32 GB
- microSDXCメモリーカード：64 GB～512 GB

モニター親機の初期設定をする

1 モニター親機の画面を押して、初期設定の画面を表示させる

2 [はじめる]を押す



3 同意いただく内容をよくお読みのうえ[同意する]を押す

4 画面の表示に従って操作して、設定を完了させる
- 下記のような機能の設定ができます。

（例）
- 着信音の種類と鳴りかた
- 来客時の自動応答
- 玄関子機のうろつき検知
- 玄関子機の敷地内検知
- 非常通知
- ネットワークの接続設定※
- スマートフォンの登録※
- 安心アラート※

※インターネット環境が必要です。

- 設定が完了すると右のようなトップ画面が表示されます。
  - 画面の表示は、お客様の設定や連携機器の接続状態によって異なります。
  - 天気予報は「安心アラート」を設定した場合に表示されます。



- 設定をスキップした機能は、トップ画面の設定メニューからいつでも変更できます。

呼び出しに応答する

1 呼び出しがあり、映像が映ったら[通話]を押して応答する

2 通話を終わるときは[終了]を押す



お知らせ

メッセージで応答や通話中の機能など、便利な使いかたは、電子版の取扱説明書（詳細編）をご確認ください。（表面の「はじめに」のQRコードを参照）

録画を見る

1 [録画一覧]を押す

2 録画一覧の画像を横方向にスライドさせて、確認したい画像を押す



お知らせ

画面の説明や便利な使いかたは、電子版の取扱説明書（詳細編）をご確認ください。（表面の「はじめに」のQRコードを参照）

別売品や連携機器

下記のQRコードから「別売の増設機器」や「連携できる機器」の最新の品番情報などを確認できます。
https://panasonic.jp/s/o/aog

動画・説明　別売品・連携機器

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト
https://ec-plus.panasonic.jp/

困ったとき

下記のQRコードから「よくあるご質問」を確認できます。
https://panasonic.jp/s/o/an6

動画・説明　困ったとき 2528

著作権・ライセンス

- この製品には、フリーソフトウェア財団のGPL、LGPL、およびその他の条件に基づいたオープンソースソフトウェアを使用しています。関連する条件はこのソフトウェアに適用されます。本製品に表示されるGPLやLGPLのライセンス情報、オープンソースソフトウェアについての情報は、ホームページへ掲載しています。GPL、LGPLの条件のもとで認可されたソースコードは公開されています。これらのソフトウェアについては保証の範囲外となりますので、あらかじめご了承ください。製品販売後、少なくとも3年間、パナソニック株式会社はコンタクトしてきた個人・団体に対し、GPL/LGPLおよびその他のオープンソースソフトウェアの利用許諾条件の下、実費にて、GPL/LGPLソフトウェアおよびその他のオープンソースソフトウェアに対応する、機械により読み取り可能な完全なソースコード、および著作権表示のリストを頒布します。上記記載内容へのお問い合わせや関連するソースコードの入手方法については、下記URLをご参照ください。
  https://panasonic.jp/s/o/a1q
- 屋外センサーカメラ（別売品）：検知音の音色または、モニター中に鳴らす音の音色（カメラの音1～3）は、©2025 Yoshida Toruの許可を得てデータを使用しています。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的又は非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
  （i）画像情報をAVC規格に準拠して（以下、AVCビデオ）記録すること。
  （ii）個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。詳細についてはMPEG LA, LLCホームページ（http://www.mpegla.com）をご参照ください。
- 本製品は、株式会社エーアイからの許諾に基づき、音声合成エンジン「AITalk®」を使用しています。